



# 学校通信

令和元年5月31日  
東京都立葛飾盲学校長  
田島 忍  
(第3号)

## 季節を感じて

主幹教諭 高田千恵子

5月末、季節は初夏のはずですが、ここ数日は「夏」を思わせる陽気となりました。季節を表す言葉として、1年を春夏秋冬の4つの季節に分けさらにそれをそれぞれ6つに分けた二十四節気(にじゅうしせつき)は、立春、春分、夏至、冬至などよく耳にしています。最近読んだ本の中で七十二候(しちじゅうにこう)という季節の表し方があることを知りました。二十四節気をさらに約5日ずつの3つに分けた期間のことで、七十二候の名称は、気象の動きや動植物の変化を知らせる短文になっています。5月31日頃は「麦秋至」(むぎのときいたる)、麦が熟して収穫するころのことで、実りの季節を麦の秋と呼ぶそうです。今、ベランダや中庭など校内を見渡すと、あちらこちらで花や野菜の種子が芽を出し、ミニトマト、なす、きゅうり、インゲン、へちま、サツマイモなど何種類もの野菜の苗が育っています。また今年度も季節を感じながら、これらの生長を子供たちと確かめながら教育活動をして行けることが、とても楽しみです。本校の子供たちにとって、実物を見て触ってにおいをかいで・・・という実体験はとても大切な学習です。身近な自然から得られる発見や感動を子供たちと共有していきたいと思えます。

先週お子様の年間指導計画と個別指導計画を配布させていただきました。子供たち一人一人の目標達成に向けて、指導計画に沿ってしっかり指導していきたいと思えます。引き続き本校の教育への御理解御協力をお願いいたします。

### 幼稚部春の遠足

令和元年5月17日(金)に上千葉砂原公園で遠足がありました。在籍幼児親子と乳幼児教育相談親子と一緒に活動しました。

モルモットに触れたり、ブランコや滑り台などで遊んだり、ゴーカートや補助輪付き自転車に挑戦したりしました。おいしいお弁当を食べて、ダンスや歌、パラバルーンなどの集団遊びの活動も行いました。笑顔がたくさん見られた一日となりました。



幼稚部主任 桐生

### 中学部移動教室

千葉県房総方面へ2泊3日の移動教室に行きました。その活動の中で、自分の手からゾウにえさをあげるという、とても貴重な体験をしました。また、太ももまで水につかって、「磯辺の生き物観察」をし、ヤドカリやお腹に卵を付けたカニなどを見付けることができました。その他にも、施設周辺を散策して木々を観察するなど、自然を存分に満喫しながら楽しい3日間を過ごしました。



中学部 後藤